

産業廃棄物処理計画書

26年1月16日

都道府県知事  
(市長)

殿



提出者

住所 豊後高田市西真玉 1019-1

氏名 桑原耕一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	桑原耕一
事業場の所在地	豊後高田市西真玉 1019-1
計画期間	平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	<del>肉牛880頭</del> 農業(畜産業)
②事業の規模	肉牛880頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	畜物のふん尿、自ら堆肥化 動物の死体、化製場へ委託処理

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 廃棄物処理方針の決定、各種事項の決定

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	6278 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	6278 t	1.5 t
	(今後実施する予定の取組) ・飼養管理の改善		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	2053 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	2053 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	動物の死体は化製場に委託している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	1.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
動物の死体は化製場に委託して処理する。			
※事務処理欄			